

男女別，主な産業別非正規雇用について主な理由

本年1月の労働力調査から新たに「非正規雇用について理由」を把握しており、非正規雇用の増加の背景等に関する分析に当たり有用なデータを得ることが可能となりました。

今回は、4～6月期平均結果から、非正規雇用について主な理由の状況を男女別、役員を除く雇用者の多い上位5産業別に見てみました。

男性の非正規の職員・従業員がその雇用形態について主な理由を、役員を除く雇用者の多い上位5産業別にみると、5産業いずれも「正規の職員・従業員の仕事がないから」とした者の割合が最も高い。

女性の非正規の職員・従業員がその雇用形態について主な理由を、役員を除く雇用者の多い上位5産業別にみると、「卸売業、小売業」、「製造業」、「宿泊業、飲食サービス業」では「家計の補助・学費等を得たいから」とした者の割合が最も高く、「医療、福祉」では「自分の都合のよい時間に働きたいから」とした者の割合と、「家計の補助・学費等を得たいから」とした者の割合が同率で最も高い。また、「教育、学習支援業」では「専門的な技能等をいかせるから」とした者の割合が最も高い。

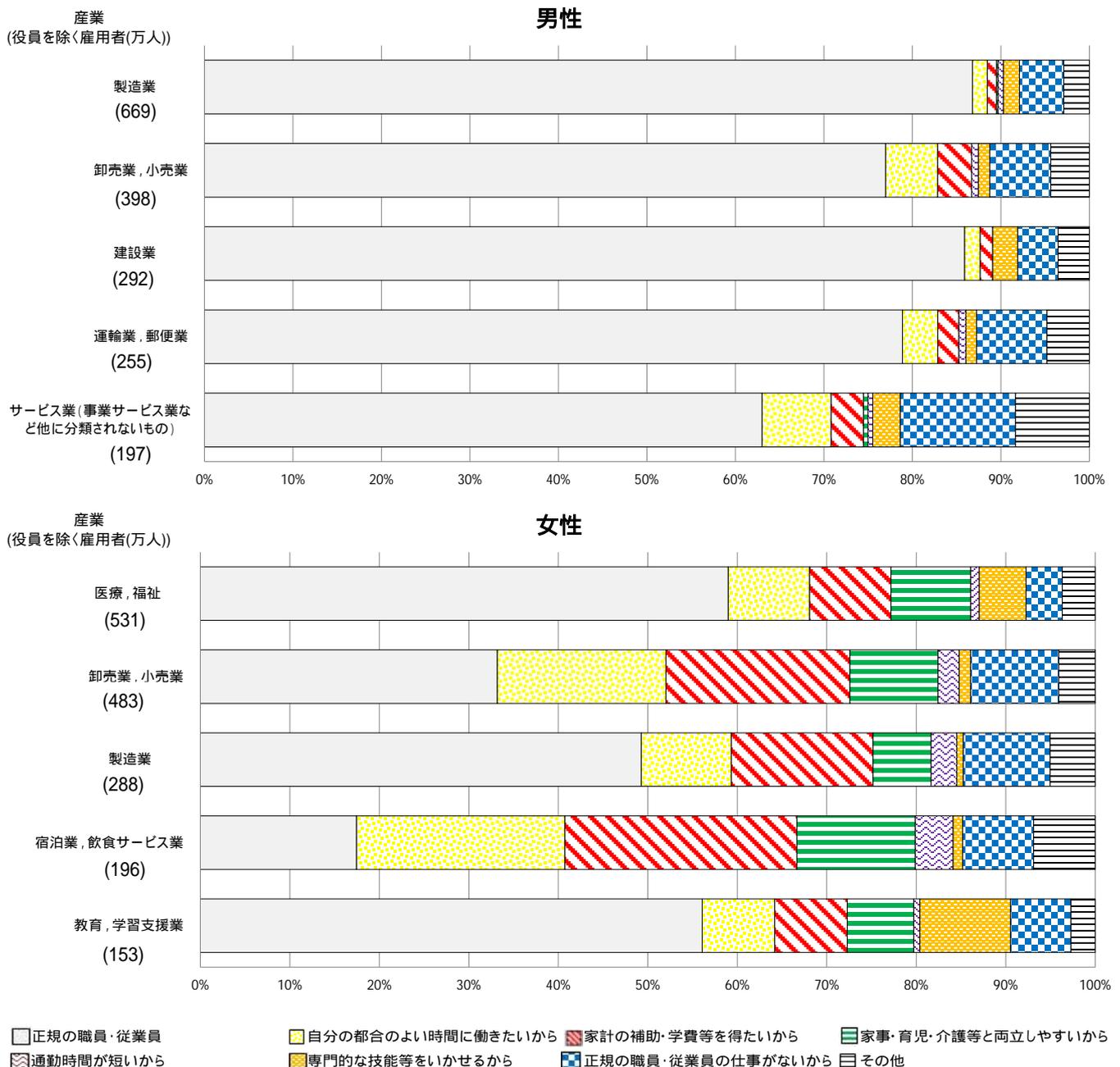


表 主な産業，男女，雇用形態，非正規雇用について主な理由別役員を除く雇用者数

(万人)

	男									
	役員を除く雇用者	正規の職員・従業員	非正規の職員・従業員	自分の都合のよい時間に働きたいから	家計の補助・学費等を得たいから	家事・育児・介護等と両立しやすいから	通勤時間が短いから	専門的な技能等をいかせるから	正規の職員・従業員の仕事がないから	その他
製造業	669	572	97	11	7	1	4	12	33	19
卸売業，小売業	398	301	97	23	15	0	3	5	27	17
建設業	292	244	49	5	4	0	-	8	13	10
運輸業，郵便業	255	198	57	10	6	-	2	3	20	12
サービス業（事業サービス業など他に分類されないもの）	197	121	76	15	7	1	1	6	25	16

(万人)

	女									
	役員を除く雇用者	正規の職員・従業員	非正規の職員・従業員	自分の都合のよい時間に働きたいから	家計の補助・学費等を得たいから	家事・育児・介護等と両立しやすいから	通勤時間が短いから	専門的な技能等をいかせるから	正規の職員・従業員の仕事がないから	その他
医療，福祉	531	305	226	47	47	46	5	27	21	19
卸売業，小売業	483	155	329	88	96	46	11	6	46	19
製造業	288	137	151	28	44	18	8	2	27	14
宿泊業，飲食サービス業	196	33	164	44	49	25	8	2	15	13
教育，学習支援業	153	83	70	12	12	11	1	15	10	4

(2013年8月13日掲載)